

令和3年度入学者選抜試験問題（総合型選抜）

（地域学部地域学科人間形成コース）

「小論文」出題意図

【問題Ⅰ】 ポジティブ心理学におけるフロー理論の提唱者であるチクセントミハイによる「Finding Flow」より、日々の生活における時間のとらえ方に関する記述を抜粋した。時間がお金と関連のある用語によって表現されていることを示した比較的平易な文章を読んでその内容を理解し、教育と結びつけて発展的に論じる能力を問うことを目的とした。

問1 英文内の指示関係の理解を問う問題。「Time and Money」が正解。「時間とお金」などでもよい。

問2 お金は様々な制約から自分を自由にするものである、という文章を踏まえ、教育とお金の関係についてどのような理解を有しているのか、基本的知識や社会的関心・問題意識、論理的・批判的思考力を問う。例としては、将来への投資としての大学進学といった自らの立場の客観的理解から高等教育無償化の是非といった論の展開、昨今の教育経済学的視点の興隆に礎を置いた幼児教育・保育の無償化について、あるいはすべての子どもたちに対する教育を受ける権利の保障の重要性、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い経済格差に基づく学びの機会の格差が拡大している問題について、などが論点として想定される。

【問題Ⅱ】 現代の親子関係のあり方の変容が、思春期の反抗期の減少と関連しているとする論考から、図の読み取りに必要な知識、文章読解力、および論理的な思考力、表現力をみる。

問1 課題文を読解し、筆者の意図を的確に読み取り、それを表現する文章構成力をみる。

問2 「現代の親子関係」について、筆者の主張を踏まえつつ、それに対する自らの考えを論理的に展開することができるかどうかをみる。論理的な思考力や分析力、表現力をみる。